



臨床研究情報センター

SAMPLE BANKING SERVICE 検体保管管理サービス

株式会社メディビックは、財団法人先端医療振興財団と提携し、徹底したバックアップ体制のもと、臨床試験・臨床研究で必要となるバイオ検体の保管管理をしております。
検体保管室がある「臨床研究情報センター」は、基礎的な医学の研究成果を臨床の場に活かしていく、橋渡し研究をするための情報拠点として、2003年に日本で初めて整備された研究施設です。

Pharmacogenomics

株式会社メディビックは、新薬開発や探索・基礎研究を行う企業や研究機関向けに、バイオマーカーやPGx（ファーマコゲノミクス）の技術やノウハウを活用した製品・サービスを提供しております。

日本発の公的機関と連携した、**警備・災害対策が万全**な検体保管管理サービス

■ 絶対的な自信で提供するサービス品質

- ◆ ISO9001認証を取得（2008年6月23日取得）。
- ◆ 教育訓練を受けた検体取扱い経験者が、GLP準拠にて管理運営。
- ◆ 製薬企業や第三者機関の査察にもクリアしたサービス品質。



■ 不測の事態に備えた警備・災害対策

- ◆ 保安機能（自動警報/電話・警報作動時自動メール送信システム）はもとより制御盤による液化窒素の自動供給装置や、耐震対応がなされた充実設備。
- ◆ 停電対応（非常用自家発電装置・無停電電源装置）も完備、停電への対応万全。



■ 国内有数の保管検体数

- ◆ 2006年に事業をスタートして以来、検体保管数は年々増加し、2012年2月末の保管検体数は、17,000本を超過いたしました。
- ◆ 製薬企業や民間企業のみならず、公的研究機関のコホート研究等の検体も多数保管しております。
- ◆ 保管検体数は、臨床開発やトランスレーショナル研究でのマーカー探索や医薬品開発活動の目安とされており、近年の急激な伸びは、これらの開発研究が活発化している状況を反映していると言えるのではないのでしょうか。

